

テーマ： 『「科学する喜び」を体験できる理科学習をめざして』

宇都宮市立

姿川第二小学校

Tel. 028-648-3428

担当 橋本 安喜子

者：



職員室前のふしぎコーナー



4年生 もののあたためり方 研究授業



2年生 生きものともだちになろう 研究授業



6年生 生物とかんきょう 研究授業

■ 実践内容

- (1) 実験や体験を重視した理科の授業 研究授業を実施
 - ・ 自然体験やものづくりなどの体験的な活動を重視した理科の授業の展開
 - ・ 観察や実験、見学や調査、問題解決的な学習を積極的に取り入れた理科の授業の展開
 - ・ 個別もしくは、少人数で実験や観察ができる理科の授業の展開
- (2) 「理科大好き不思議コーナー」の充実
 - 知的好奇心を喚起していくための、体験できる展示物
 - ・ 光ファイバー ・ 発光ダイオードと豆電球 ・ ブラックライトの世界 ・ 3Dの世界 ・ 浮沈子 など

■ 実践成果

実験や体験を重視した理科の授業の展開を進めたり、「理科大好き不思議コーナー」を充実させたりすることにより、児童に「もっと知りたい」という知的好奇心が次々に生まれ、見るものを新たな気持ちで見つめなおしていくことができた。今までの固定概念の中で、見たり、聞いたり、考えたりしてきたときと異なる、柔軟な感性を導き出していくことは、児童一人一人が「科学する喜び」を体験することに繋がってきたものとする。

■ 実践ポイント

- ・ 授業の中で、児童一人一人が体験や実験ができるように展開を考慮したこと
- ・ 「理科大好き不思議コーナー」では、「見る」だけでなく「手にとって体験できる」ことを前提としたこと